

南 桂 子 展

2022.7.16(sat)

Keiko MINAMI Exhibition

透 き 通 る 森

— 10.23(sun)

開催概要

銅版画家・南桂子(1911-2004)の静かな作品を展示します。広がる空、澄み渡る風、水の輝き、ひっそりとした透明な世界に、物語を見つけてください。本展では、会場の一角にて、小説家・小川洋子氏が選んだ南作品「書かれない物語がひそんでいる絵」を展示します。



1.



2.

透明感のある銅版画

南桂子の作品には、どこにもない世界が広がっています。空を飛ぶ魚や点で描かれた太陽や月。まだ名前のないこの世界にどんな物語を想像しますか？

南桂子 (みなみけいこ)

1911年富山県高岡生まれ。高等女学校時代から油彩画制作や詩作に親しみ、戦後、後に世界的な銅版画家となる浜口陽三に出会って銅版画のおもしろさを知りました。1953年にフランスに渡り、それから40年余り作品を制作し続けました。小鳥や少女、お城などをモチーフにした詩的な銅版画は、いまでも国内外で愛されています。

特別企画-

小説家・小川洋子「書かれない物語がひそんでいる絵」

[小川洋子氏選出の南作品より]



3.



4.

小川洋子 (おがわようこ)

1962年、岡山市生まれ。早稲田大学第一文学部文芸科卒。88年「揚羽蝶が壊れる時」で海燕新人文学賞を受賞。91年「妊娠カレンダー」で芥川賞受賞。2004年『博士の愛した数式』で読売文学賞、本屋大賞、同年『ブラフマンの埋葬』で泉鏡花文学賞を受賞。06年『ミーナの行進』で谷崎潤一郎賞受賞。07年フランス芸術文化勲章シュバリエ受章。13年『ことり』で芸術選奨文部科学大臣賞受賞。20年『小箱』で野間文芸賞受賞。21年菊池寛賞を受賞。著書は『密やかな結晶』『葉指の標本』『猫を抱いて象と泳ぐ』『琥珀のまたたき』など多数。静謐さをたたえ、美しさに満ちた独自の作品世界を構築し、多くの作品は世界各国語に翻訳されている。近著に『遠慮深いうたた寝』(河出書房)、『小川洋子の作り方』(田畑書店編)、『掌に眠る舞台』(集英社)など。

南 桂 子 展

Keiko MINAMI Exhibition 透き通る森

小説家・小川洋子「書かれない物語がひそんでいる絵」

小説家・小川洋子氏は、美しさに満ちた静謐な作品世界を構築し、数々の小説を発表してきました。

創作に対し独特の境地を貫きながら、その世界と向き合っています。

「自分の頭の中で作り出した人物たちが、なぜか私など行ったこともない遠い場所から、はるばる訪ねてきた人のように感じられる。この人たちは私が作ったんじゃない。私生まれるずっと前から既にここにいたのだ。(中略) 一生懸命に書く、という意気込みが、一生懸命に聞く、と変わってからが、本当の小説のスタートである。」(『とにかく散歩いたしましょう』文藝春秋より)。本展では、小説家・小川洋子氏にご協力いただき、気になる南作品を選んでいただきました。

葉に閉じ込められた小鳥、目線の合わない少女…。小川洋子氏から見た南桂子作品をお楽しみください。

参加型コーナー

小さな参加型コーナーがあります。お楽しみに。



展覧会関連イベント

♪1. tico moon 演奏会「虹へ」



あたたかく透明感のある音色や楽曲をお楽しみください。

出演：tico moon (ティコムーン)

ハープ奏者 / 吉野友加とギター奏者 / 影山敏彦によって
結成されたデュオユニット。

2021年11月に20周年記念アルバム『虹へ』をリリース。

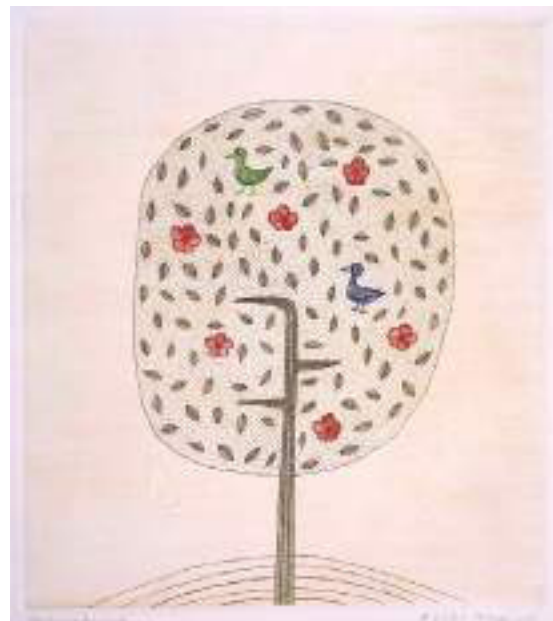
日 時 7月30日(土)
受付・開場 18:30 開演 19:00(終演 20:30 予定)
※会場準備のため、16:30～18:30 はご入場いただけません。
定 員 60名
入 場 料 3,000円(入館料込)
お申込み 6月30日(木) 12:00より電話にて受付

♪2. 色を楽しむ! モノタイプワークショップ



版の上にインクで絵を描いて紙に写しとる版画、モノタイプ。
一枚(モノ)だけの作品は、絵画と版画、両方の魅力を持っています。
1枚1枚新しい作品が生まれる瞬間をどうぞお楽しみください。

講 師 北嶋勇佑(版画家)
日 時 8月27日(土)
[午前の部] 10:30-11:45 [午後の部] 13:00-14:15
参 加 費 1,700円+入館料
定 員 各回15名
持 ち 物 15cm×15cmの下絵、汚れても良い服装
お申込み 7月16日(土) 12:00より電話にて受付



5. 《木の中の2羽の鳥》1984年 32.1×28.5cm
エッチング、紙

■本展に関するお問合せ

TEL: 03-3665-0251 Mail: musee@yamasa.com
広報担当 七井、下澤までお問合せください。

基本情報

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション 2022年夏の展覧会
南桂子展 透き通る森

会 期 2022年7月16日(土)～10月23日(日)
会 場 ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション
休 館 日 月曜日(但し7/18、9/19、10/10は開館)
7/19(火)、9/20(火)、10/11(火)

開 館 時 間 11:00 - 17:00 (土日祝 10:00～) 最終入館は閉館30分前
※7/30(土)は16:30で閉館
《ナイトミュージアム》会期中の第1・3金曜日
(8/5、8/19、9/2、9/16、10/7、10/21)は20:00まで開館、
最終入館19:30
入 館 料 大人600円、大学生・高校生400円、中学生以下無料
住 所 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7 アクセス
ア ク セ ス 東京メトロ半蔵門線 [水天宮前] 3番出口そば
東京メトロ日比谷線 [人形町] A2出口徒歩8分
首都高速箱崎IC [浜町出口] T-CAT 駐車場前

主催：ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

